

2025^{ねん}年4^{がつ}月

民俗 — No. 30

けんぱくものしりシート

アワビカギ



■アワビカギってなに？

これは、アワビを採^とるための専^{せん}用^{よう}の道^{どう}具^ぐです。
ふね^の舟^のに乗^{つか}ったまま使^{つか}うため、○の部^ぶ分^{ぶん}を長^{なが}い
さおに取^とり付^つけま^すす。



いわてけん^{えど}岩^じ手^{だい}県^{てんねん}は江^{てんねん}戸^{てんねん}時^{てんねん}代^{てんねん}から、天^{てん}然^{ねん}ア^{てん}ワ^{ねん}ビ^{てん}（エ^{てん}ゾ^{ねん}ア^{てん}ワ^{ねん}ビ）
の産^{さん}地^ちと知^しら^れてい^ます。



■^け気^{せん}仙^ち地^{ほう}方^{だいひょう}を代^ぎ表^{ようよう}する漁^ぐ労^{おお}用^ふ具^な「ア^しワ^{さん}ビ^りカ^くギ」：大^お船^お渡^し市^し三^{さん}陸^り町^く綾^{ちよう}里^{りよう}をはじ
めとする^け気^{せん}仙^ち地^{ほう}方^{つく}で作^{つく}ら^れたア^しワ^{さん}ビ^りカ^くギは「ケ^よセ^けン^{せん}カ^ちギ」とも呼^よば^れ、^け気^{せん}仙^ち地^{ほう}方^{だいひょう}を代^ぎ表^{ようよう}する漁^ぐ労^{おお}用^ふ具^なのひ^おと^おつ^おとな^おってい^ます。

■ア^{たん}ワ^{たん}ビ^{たん}カ^{たん}ギの誕^い生^わ：岩^{いわ}手^て県^{けん}沿^{えん}岸^{がん}部^ぶの海^{かい}水^{すい}温^{おん}は低^{ひく}く、人^{ひと}が海^{うみ}に潜^{もぐ}ってア^てワ^とビ^{りよう}を
手^てで採^とる漁^{りよう}には適^{てき}してい^ませ^ん。そ^ふこ^ねで、舟^うの上^えで漁^{りよう}がで^きるア^しワ^{さん}ビ^りカ^くギ
漁^{りよう}が広^{ひろ}く行^{おこな}わ^れるよ^うにな^りま^した。

1897（明^{めい}治^じ30）年^{ねん}こ^ろに^は、綾^り里^り村^{むら}（現^{げん}在^{ざい}の^お大^お船^お渡^し市^し三^{さん}陸^り町^く綾^{ちよう}里^{りよう}）の熊^く谷^{まがい}
文^{じよう}之^の助^{すけ}氏^しが鉄^{てつ}よ^りも強^{つよ}い金^{きん}属^{ぞく}（鋼^{こう}鉄^{てつ}）を^{つか}使^{つか}ってア^つワ^つビ^ぎカ^{ほう}ギを^う作^{つく}る技^ぎ法^{ほう}を生^うみ
出^だし^まし^た。そ^けの^つ結^け果^か、ア^みワ^みビ^きの身^みを傷^{きず}付^つけ^るこ^いと^いな^く生^いきたま^まつ^かま^える
こ^ごと^ごが^こで^こき^うるよ^うにな^りま^した。そ^しの^し後^ご、鋼^{こう}鉄^{てつ}製^{せい}のア^しワ^しビ^つカ^つギはと^して^よも^よ質^{しつ}が^よ良^い
い道^{どう}具^ぐと^して知^しら^れるよ^うにな^り、現^{げん}在^{ざい}で^も全^{ぜん}国^{こく}各^{かく}地^ちに^し出^{しゅつ}荷^かさ^れてい^ます。

■岩手県のアワビ漁

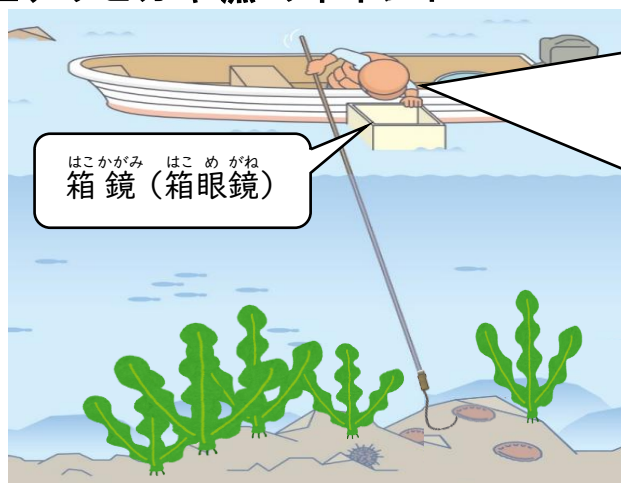
と ほうほう おも 採る方法（主に2つあります）

- ・ 舟の上から採る方法：下のイラストのように、カッコやサッパという小型
ぶね うえ はこかがみ き ばこ そこ はこめ がね つか うみ なか
舟の上から箱鏡（木箱の底にガラスをはめた箱眼鏡）を使って海の中をの
ぞき、岩のすき間などにひそむアワビをアワビカギで引き上げます。
- ・ 海に潜って採る方法：人が海に潜り、アワビを手で採る 昔 ながらの方法
うみ もぐ と ほうほう ひと うみ もぐ て と むかし ほうほう
で、今も岩手県北部で行われています。

と じ き 採る時期

アワビは地域によって漁ができる時期が決められています。岩手県では
11月から翌年にかけて、波のおだやかな日にいっせいに漁を解禁する「口
あ ほうほう おこな
開け」という方法が行われています。アワビの資源保護に努めているの
で、岩手県のアワビ漁かく量は20年以上にわたり日本一となっています。
しかし、海が荒れると漁に出られない日が続くこともあります。

■アワビカギ漁のポイント



わざ けいけん ひつよう 技と経験が必要！

- ・ アワビを見つけて採って良い
おお はんたん め
大きさを判断する“目”
- ・ 道具を操る“腕力”
どうぐ あやつ わんりよく
- ・ 潮の流れを利用してアワビを
しお なが りよう
引き上げる“技”
ひ あ わざ
- ・ くり返しの作業を行う
かえ さぎよう おこな
“ねばり強さ”
つよ



引用・参考

岩手県立博物館 1983年『ひとつの資料から 民俗-33 あわびかぎ』/岩手県立博物館 2015年『岩手県立博物館研究報告 第32号』他

- 「けんぱくものしりシート」の内容は
はつこうどうし
発行当時のものです。
- 「けんぱくものしりシート」は解説員が
かいせついいん
執筆しております。



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷34
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214

岩手県立博物館

検索

HPIにてバックナンバー公開中！

けんぱくものしりシート

『あわびかぎ』

2025 年 4 月発行 民俗—No.30

■参考文献

- ・ 岩手県立博物館 1983 年『ひとつの資料から 民俗-33 あわびかぎ』
- ・ 岩手県立博物館 2015 年『岩手県立博物館研究報告 第 32 号』
- ・ 農林水産省ホームページ <https://www.maff.go.jp>
- ・ 岩手県ホームページ <https://www.pref.iwate.jp>
- ・ 岩手県水産技術センターWeb <https://www2.suigi.pref.iwate.jp>
- ・ 岩手県漁連のホームページ <http://www.itgyoren.jf-net.ne.jp>